



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2023～2024年度 RI会長 ゴードンR.マッキナリー
RIテーマ 世界に希望を生み出そう

クラブテーマ「芽生えた双葉を育て、希望の花を咲かせよう！」

会長 岡良森 幹事 篠木喜世

第1559回例会 2024.3.8(金)晴

司会：鈴木俊也君

ロータリーソング「我等の生業」 指揮：高村勝則君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 岡良森君



本日の例会は、フォーラムスタイルで卓話を行うこととなりました。協力いただきました大川君に感謝します。テーマは、インターアクトについてです。先週の理事会におきまして実行委員会体制で準備していくことが決定されたことを例会でご案内しました。今日は、そこで検討していく内容などをフォーラム形式で紹介し、今後の活動に向けて広く意見交換ができればと考えております。

また、今週月曜日にゆうゆうホールに出向き、4月13日に実施予定の“地球のステージ”運営上のホールの下打ち合わせを行いました。山口辰哉実行委員長、野村社会奉仕委員長、田村親睦委員長ありがとうございました。当日皆さんにお願いする役割分担が確定した折には、一度参集いただければと考えております。

次週の例会はなく、次々週は、春の家族会ですね。親睦委員会の皆さんよろしくお願ひします。寒暖差が激しい日々が続いております。ご自愛ください。

本日の“乗り鉄”ネタも、SDGS関連です。

私は、名古屋で生まれ育ちました。子供の頃は、親父と市電に乗って旧中日球場に野球観戦に行くのが楽しみでした。その頃の車両の一部は、西日本エリアで今でも活躍しています。そして日本では75年ぶりに宇都宮市で新設路面電車が昨年8月に開業しました。スプロール化した街づくりをLRT中心にリメイクしていく取り組みです。地方都市の宿命ですが車社会が進むにつれて交通インフラが衰退してしまうことへの危機感から機運が高まったそうです。一つの路線ができパークアンドライドで中心街へのアクセスを容易にすることで街が活性化。車両もバリアフリー化され高齢者の交通手段としても活躍しているそうです。ヨーロッパなどでブームが始まり、東南アジアも含めて世界で200以上の市町で運営されるようになっています。何かのヒントがありそうです。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	35/38	92.10%	35/38	92.10%
今回	26/37	70.30%	会員総数	40名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、伊丹君、大庭君、篠木君、杉橋君、土屋(和)君、藤川君、矢岸君、吉村君、米山君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 遠藤君 片野君 山本君)

おめでとう

会員誕生日 3月26日 石井和郎君
入会記念日 3月16日 山口雅弘君



スマイルボックス

大村典央君:令和6年3月5日、沼津北RCから卓話の依頼を受けたため国際奉仕委員長の私と仲原さん、藤川さんと一緒に出席してきました。カンボジア井戸事業の紹介をさせていただきました。お車代1万円をいただいたのでスマイルします。

中村徹君:石井和郎君の奥様が胸水がたまり、静岡がんセンターで精密検査の為、先月より入院されています。一日も早い回復と退院を願ひスマイルします。

山口辰哉君:今日3月8日は国際女性デー。6年前のこの日に、ジョニ黒という名のスコッチウイスキーで有名なジョニーウォーカーは「ジョニー」を「ジェーン」に変えてアメリカ国内で30,000本だけ販売しました。

原兄多君:明後日、PETSで甲府に行ってきます。

野村諒子君:今日は議会ですのすいません、欠席します。35周年事業の「地球のステージ」の集客にご協力下さい。一人でも多く参加していただきたいです。配りました白いチラシのQRコードから内容を見て下さい。

三輪暁生君:蕎麦建設居酒屋SUN3月15日オープン。明日、明後日14:00～17:00プレオープンを無料で行います。遊びに来て下さい。

加藤貴康君:この時期、決算や税務申告など忙しくされる方も多いでしょうか?さて私、昨年末から話題の「政治資金収支報告書」を初めて提出しました。国税同様、マイナカードがあればオンラインで完結し、チェックを含め2時間程度の作業でした。オンライン化の恩恵に感謝してスマイルします。

せせらぎ三島RCインターアクト実行委員会について(案)

会長 岡 良森君
青少年育成奉仕委員長 伊丹雅治君

1. 目的

当クラブ内において、インターアクトを実施するにあたり、運営形態、定款、細則等々を整備するために実行委員会体制を組織する。

2. 委員会構成

- ①定款他検討委員会
- ②認証手続き準備委員会
- ③高校折衝委員会(県立田方農業高校)
- ④調整委員会

3. 立ち上げ時期及び期間

R24年3月1日 理事会承認後とし、同日例会にて会員に紹介する。構成メンバーについては、会長・幹事により、構成案を理事会に諮り承認を得ることし、増員については、会長及び青少年育成奉仕委員長にその任を付与する。

期間は、令和6年3月1日～認証式完了までとし認証後の活動及び管理運営は青少年育成奉仕委員会が行う。

4. その他

上記項目以外に検討及び準備しなければならない事象等が発生した場合には、2項の委員会横断の調整を行う。

1)定款他検討委員会(案)

①構成メンバー

委員長 中村 徹君 副委員長 服部 光弥君
委員 3名

②主な作業他

定款・細則における加筆・修正等 インターアクト細則

2)認証手続き準備委員会(案)

①構成メンバー

委員長 仲原 実圭君 副委員長 原 兄多君
委員 3名

②主な作業他

地区への申請承認手続き 認証式段取り

3)高校折衝委員会(案)

①構成メンバー

委員長 伊丹 雅治君 副委員長 遠藤 修弘君 注)
委員 3名

②主な作業他

担当先生との調整 学校訪問等

4)調整委員会(案)

①構成メンバー

委員長 岡 良森君 副委員長 篠木 喜世君
委員 3名

②主な作業他

各委員会との調整 進捗状況把握等

フォーラム「インターアクト委員会」での提言

中村 徹君

1, 今年度岡会長より服部クラブ細則・内部規定検討委員会委員長を補佐し、岡会長が夢を描いている「青少年育成奉仕委員会」を立ち上げることで、クラブ細則・内部規定を改訂するよう、または着手するよう頼まれていました。1年間勉強させていただきました。

2, 1年前にも新しい委員会の中の、青少年育成奉仕委員会委員長を計画書作成上、理事にこしてほしい事も頼まれました。この件は「未来3035委員会委員長」が理事会ではオブザーバーでしたので、今年

度もオブザーバーという事で話させていただきました。

3, 今日のような「インターアクト委員会」立ち上げのフォーラムを開催していただけたのは会長の賢明なご判断であり、感謝申し上げます。

4, 今日のフォーラムでは「インターアクト委員会」の設立に向け活発な意見が交わされることがスタートと思ひ、期待したいと思ひます。

5, 更に会員の皆様のご了承のもと、今年度中に「インターアクト委員会」の設立の見通しがつき、また次年度理事会で「インターアクト委員会」がスタートする意思表示が示されれば、委員長の服部君と次年度幹事原君とで、来月中旬には「フォーラム」の中でクラブ細則・内部規定改訂案をクラブ皆さんに提示したいと思ひます。

6, 今日のフォーラムですが、結論を申しますと、「インターアクト委員会」と「ローターアクト委員会」を同時に立ち上げてはというのが私の提案であります。

7, 例会前に私はクラブのlineに私の提言の資料をアップしました。チェックをお願いします。

8, アップしたページには山口35周年事業実行委員長に計画書などのPDF化をご協力いただきました。感謝以外ありません。

9, 「計画書19ページ」会長の挨拶の後半ですが、「未来3035の成果を頂いて、今年度においては、青少年育成奉仕委員会を立ち上げ、ローターの五大奉仕を実践するための組織を編成したい」と考えます」と述べています。

10, 会長のイメージをされている「委員会」は「30周年記念誌」25,26ページに記載されている「未来宣言」の内容そのものであります。

11, 「未来宣言」の中で、「地域の寺子屋になろう」「瓦版の発行」「目安箱」「駒ヶ入み寺」の内容を精読すると、仲原君、遠藤君、原君、大村君が対峙する活動の1丁目1番地であったと思ひます。

12, 私が今日提案するのはクラブの中だけで「未来宣言」を実践するには、大変なエネルギーを要するのではないかと思ひます。

13, 当クラブが「インターアクトクラブ」や「ローターアクトクラブ」のスポンサーになって、彼や彼女たちに寄り添いながら、彼ら、彼女に「未来宣言」を担っていただくのはどうでしょうか。

14, ロータークラブ定款第6条5大奉仕部門5を見ていただきたいのですが、奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年並びに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。とあります。前半は「インターアクト委員会」、後半は「ローターアクト委員会」の活動そのものをイメージした内容であります。

15, 「インターアクト委員会」の設立に関しては「提唱ロータークラブとアドバイザー向けのガイド」があり、その手順は明快であります。

16, ローターの友、令和5年11月号18ページには「インターアクター」の声を高める4つの方法が記載されています。私はここから、提言のヒントを貰いました。

17, 次年度、例えば私たちのクラブ委員会構成の中に「インターアクト委員会」「ローターアクト委員会」を設け、その中に「インターアクター」や「ローターアクター」を委員に任命する事で、彼ら、彼女たちの意見がクラブに反映され、私達のクラブ奉仕活動が更に活気づくのではと推察されます。現在会員は40名ですが、インターアクター会員10名、ローターアクター会員10名が更に加われれば、数は力となり、私達の活動は比較にならないほど強化されるものと思ひます。

18, 「ローターアクトハンドブック」「ローターの友」3月号から6月号迄で「ローターアクト」に関する記事をlineにアップしました。ご一読ください。

19, RIでは2019年以来ロータリアンと兄弟となった若い「ローターアクター」が大変期待していることが「ローターの友」から、読み取れます。

20, 仲原次年度会長が「未来宣言」の結びで「10年後の40周年記念では、当クラブの青少年育成事業をきっかけにロータリアンになった多くのメンバーを紹介できる」と結んでいます。

21, 今回RMで新会員の方々が、大活躍をされ、成功裏に終了しました。当クラブが青少年育成事業に熱心だという事で入会された方々がいるとも伺っています。

22, 米山ガバナーや仲原次年度会長が2年前より2620地区で研鑽され、活躍されています。次年度以降も若い会員方々にもぜひ地区委員として活躍の場を提供していただければと思ひ 結びとします。